

役員所感

専務理事 八木 崇博

我々はなぜJ C運動をするのでしょうか？青年経済人として、各々の所属する会社を守り育てる責任。家庭人として、家族を守り我が子を育て次世代へ繋げる責任。これらは、人生の使命とも言うべきものですが、いずれも、持続可能な故郷の存在があってこそ成り立つものだと理解をする必要があります。青年として、英知と勇気と情熱を持って行動を起こすことこそが、未来に続く明るく豊かな故郷の創造への第一歩と信じて疑いません。

50周年という大きな節目の年に、専務理事という重責を担うにあたり自らに課す使命は、偉大な諸先輩が築かれた49年の実績をしっかりと理解し受け止め、その土台の上に50年目の運動を確実に展開・発信し、故郷の為に何かしらの結果を残すこと。そして、次の5年10年、ひいては100周年へ繋がるような51年目の活動へのバトンを、確実に渡す繋ぎ役になることです。なぜJ C運動を継続するのか、それが故郷と自分達にもたらすものは何か、をしっかりとメンバーが理解できるような組織運営に努めます。さらには、汗をかき苦勞をした分だけの正当な評価を周囲から頂けるよう、外部に向かいJ C運動を積極的に発信する下支えをします。それにより上越J Cのブランド確立へと繋げ、メンバーの活動に対する意欲を高め、より強くしなやかな組織への昇華を目指します。また本年は、諸先輩から今までに頂戴した様々な教えを、後輩に還元するまたとない好機と捉え、次代のメンバーへ想いを繋げます。そして執行部として、失敗を恐れず果敢に挑戦する「青年」会議所らしい創造力豊かな夢と希望溢れる運動の後押しを、精一杯行います。

一年一年を積み重ね上越J Cとして50周年を迎える本年、継続の力と可能性を十分認識し、未来を見据え意義ある運動を展開することで、明るく豊かな上越の未来への礎を築く力となります。そして故郷が、希望溢れる新たな第一歩を踏み出す原動力となります。